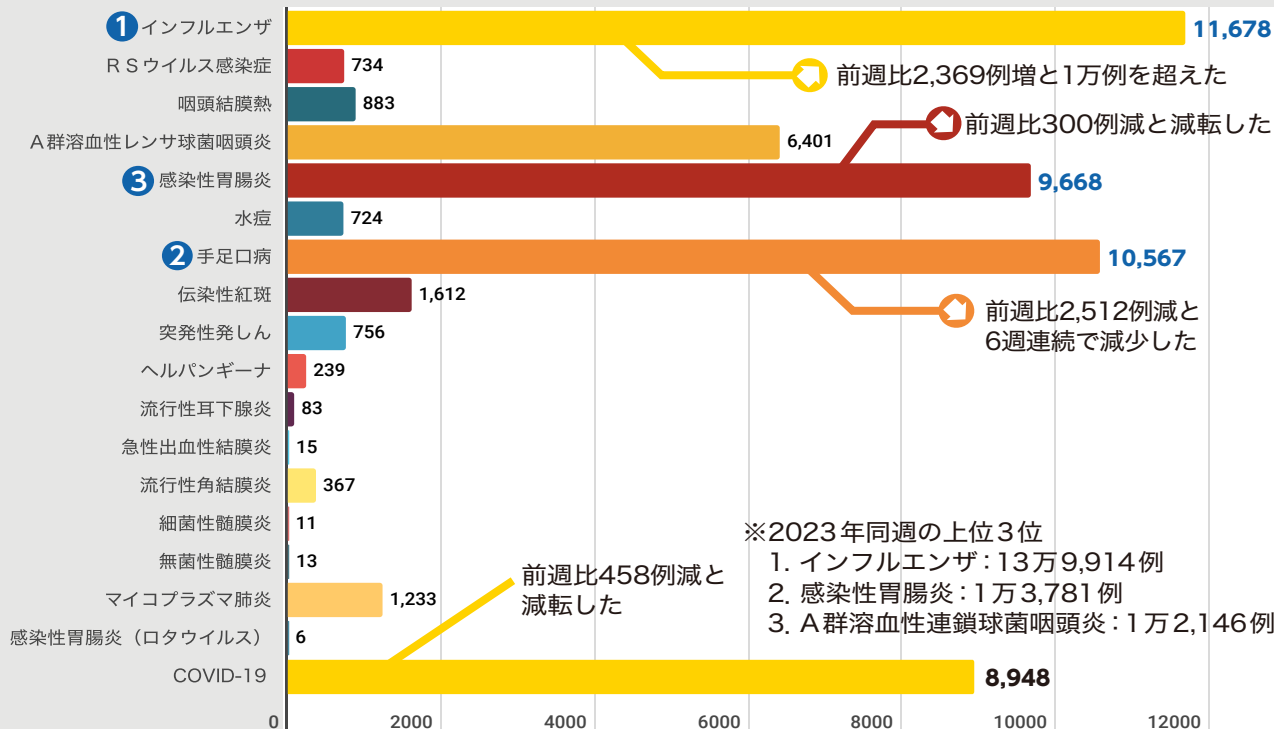




国立感染症研究所が発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

インフル1万例突破！福岡県が最多に

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立感染症研究所のデータを基に編集部作成)

①インフルエンザ

報告数

1. 福岡県：1,146例
2. 東京都：1,000例
3. 千葉県：795例

定点当たりの報告数(2.36)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 福岡県：5.79 | 4. 鳥取県：4.28 | 7. 福島県：3.66 | 10. 三重県：3.01 |
| 2. 山形県：5.65 | 5. 長野県：4.09 | 8. 広島県：3.27 | 11. 大分県：3.00 |
| 3. 沖縄県：5.52 | 6. 千葉県：3.94 | 9. 秋田県：3.10 | 12. 宮城県：2.84 |

②手足口病

報告数

1. 東京都：830例
2. 埼玉県：779例
3. 千葉県：729例

定点当たりの報告数(3.37)

- | | | | |
|--------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 鹿児島県：8.80 | 4. 宮崎県：6.50 | 7. 長野県：5.89 | 10. 宮城県：5.71 |
| 2. 沖縄県：7.34 | 5. 愛媛県：6.22 | 8. 山形県：5.79 | 11. 大分県：5.53 |
| 3. 岩手県：6.78 | 6. 熊本県：6.20 | 9. 千葉県：5.74 | 12. 栃木県：5.46 |

※その他、佐賀県が警報基準値(5.00)超え

③感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都：861例
2. 大阪府：707例
3. 神奈川県：625例

定点当たりの報告数(3.08)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 大分県：7.17 | 4. 鳥取県：5.42 | 7. 山口県：4.42 | 10. 奈良県：4.03 |
| 2. 宮崎県：6.53 | 5. 熊本県：4.90 | 8. 石川県：4.28 | 11. 福井県：3.96 |
| 3. 山形県：5.61 | 6. 福岡県：4.51 | 9. 兵庫県：4.06 | 12. 香川県：3.89 |

今週の感染症動向

インフルエンザは前週から2,000例以上増加して1万例を突破した。定点当たり報告数は福岡県(5.79)、山形県(5.65)、沖縄県(5.52)の順に多かった。

手足口病は6週連続で減少しているが、定点当たり報告数はいまだ13県で警報レベル(5.00)にある。

感染性胃腸炎は前週から300例減少したものの、1万例近い状態が続いている。

COVID-19は減転し、9,000例を割り込んだ。

マイコプラズマ肺炎と伝染性紅斑はわずかに減少したものの、例年に比べてかなり多い状況が続いている。

インフルエンザの本格流行シーズンを迎え、感染対策の徹底が求められる。